

新潟市文化創造都市ビジョン見直しについて（案）

資料1

項目	現ビジョン（平成24年度～平成28年度）	新ビジョン（平成29年度～平成33年度）	
	内容	方向性	内容（新たに盛り込むべき要素等）
期間	○平成24年度からの概ね5年間（平成24年度～平成28年度） ※社会・経済環境の変化、施策の進捗状況などを踏まえ必要に応じて見直し	更新	○平成29年度からの概ね5年間（平成29年度～平成33年度） ※社会・経済環境の変化、施策の進捗状況などを踏まえ必要に応じて見直し
構成	(1) 現状と課題 (2) ビジョンの位置づけ (3) 基本理念、基本方針 (4) 施策体系 (5) 重点施策	一部更新	(1) 現状と課題 (2) ビジョンの位置づけ (3) 基本理念、基本方針 (4) 施策体系 (5) 重点施策 (6) 成果目標・指標 【新規】 (7) 推進体制 【新規】
現状と課題	○文化を取り巻く現状と課題 ・対象・活動領域の広がりや役割の変化 ・少子高齢・人口減少 ○新潟市の現状と課題 ・広域合併、社会的背景	更新	○文化を取り巻く現状と課題 地方創生、2020年東京大会、国際交流の拡大、情報環境の高度化、災害復興 など ○新潟市の現状と課題 (1) 取り組み状況 ・重点施策を中心に着実に推進 (水と土の芸術祭、マンガ・アニメ、食文化、ラ・フォル・ジュルネ、Noism 等) (2) 成果 ・都市評価の評価向上 (文化庁長官表彰、日仏交流優良賞、東アジア文化都市選定、創造都市ネットワーク日本代表幹事) ・新たな文化創造の取り組み (光の響演、アート・ミックス・ジャパン 等) (3) 課題 ・観光・産業・雇用・福祉・教育・移住・交通等、他の政策分野との連携 ・PR力の不足（市内、県内市外、近県、首都圏、全国、海外）（メディアとの連携等） ・専門人材や団体の不足（コーディネーター、アートNPO等）（人材育成等） ・大型イベントの中央区集中（区への展開）（事業や文化施設間の連携等） ・PDCAサイクルの確立 ・財源の確保
経緯 位置づけ	○策定に至るまでの経緯 ・平成6年度 新潟市文化振興ビジョン（平成7年度～平成17年度） ・平成17年 広域合併 ・平成19年 政令指定都市移行 ・平成20年度 新潟市文化振興行動計画（平成21年度～平成22年度） ・平成23年 文化芸術の振興に関する基本的な方針（第3次基本方針）	更新	○他計画との関連性 《国》 ・文化芸術振興基本法【平成13年】 ・文化芸術の振興に関する基本的な方針（第4次基本方針）【平成27年度～平成32年度】 ・2020年オリンピック文化プログラム基本構想【平成27年度～平成32年度】 《県》 ・新潟県文化プラン【平成23年度～平成28年度】 《市・財団等》 [上位] ・にいがた未来ビジョン【平成27年度～平成34年度】 〃 第1次実施計画【平成27年度～平成28年度】 ・新潟市まち・ひと・しごと総合戦略【平成27年度～平成32年度】 [下位] ・マンガ・アニメを活用したまちづくり構想（改訂）【平成29年度～平成33年度】 ・（仮称）食文化創造都市推進計画 【新規】 ・新潟市芸術文化振興財団ビジョン 【新規】
基本理念	○文化芸術が有する創造性を活かしてまちづくりを進め、市民がいきいきと暮らし、将来にわたってまちが活性化する新潟市をめざします。	継続	○文化芸術が有する創造性を活かしてまちづくりを進め、市民がいきいきと暮らし、将来にわたってまちが活性化する新潟市をめざします。
基本方針	①文化芸術の振興 ②新潟文化の個性と多様性の伸長 ～「新潟らしさ」を深め、広げる～ ③文化を活かした創造都市の実現～文化を活力に～ →3つの基本方針が協働することでより魅力ある未来の新潟市づくりへ	継続	①文化芸術の振興 ②新潟文化の個性と多様性の伸長～「新潟らしさ」を深め、広げる～ ③文化を活かした創造都市の実現～文化を活力に～ →3つの基本方針が協働することでより魅力ある未来の新潟市づくりへ
施策体系	(別紙 資料2-1)	一部更新	※ 新たな視点の反映 ※ 課題の反映

項目	現ビジョン(平成24年度～平成28年度)
	内容
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> ○食を活かしたまちづくり、食文化の発信 ○水と土の文化創造 ○文化施設のあり方と役割、施設間の連携強化 ○マンガ・アニメを活かしたまちづくり ○文化を活かした産業・観光の振興と交流の促進 ○音楽・舞台芸術による創造活動 ～Noism(ノイズム)、ラ・フォル・ジュルネなど
推進体制	<p>項目なし ※各施策の方向性の中で関係者との連携等について記載</p>
成果目標・指標	項目なし
基礎データ	<ul style="list-style-type: none"> ・第38回市政世論調査結果(抜粋) ・新潟市の文化の現況調査(抜粋)

新ビジョン(平成29年度～平成33年度)	
方向性	内容(新たに盛り込むべき要素等)
新規設定	<ul style="list-style-type: none"> ○交流定住人口の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・2020年東京オリ・パラ開催に向けた文化プログラムを活かしたインバウンドの推進 ・新潟暮らし(U I J ターン)の推進 ○文化芸能の継承・活用、芸術活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・新潟版アーツカウンシルの設置(芸術文化振興財団の機能強化) ○文化創造都市の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・産業・福祉・都市・教育政策への文化芸術の活用 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◎ 具体の取組として盛り込む要素(キーワード)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・文化財の保存・活用 <li style="width: 50%;">・新潟漆器, 新潟白根仏壇(伝統工芸) <li style="width: 50%;">・マンガ・アニメツーリズム <li style="width: 50%;">・食・農・文化関係での取り組み <li style="width: 50%;">・鉄道文化 <li style="width: 50%;">・ポップカルチャー <li style="width: 50%;">・古町芸妓 <li style="width: 50%;">・ユニーク・ベニユーの推進 <li style="width: 50%;">・アールブリュット 等 </div>
新規設定	<ul style="list-style-type: none"> ○推進体制 <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市文化創造推進委員会 ビジョンの検討、進行管理、アーツカウンシルの検討、評価 ・新潟市文化創造推進本部 ビジョンの策定及びその推進、文化プログラムの推進 ○市内文化芸術等関係団体との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・芸文財団機能強化(新潟版アーツカウンシル) ・文化・スポーツコミッションとの連携 ○国・県との連携強化 ○様々な文化創造都市ネットワークの活用
新規設定	※ 5年後の目指すべき姿と成果指標を設定
拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョン進行状況調査(庁内) ・市民意識調査 【新規】